英検準2級 第1回 解説

1 短文の語句空所補充

(1) 正答 4

patient

意味：辛抱強い・気長な

同じ質問を繰り返す弟に、時間をかけて教える場面。be patient
で「気長に構える」。他の選択肢では助言の意味にならない。

文意：「弟にカードゲームを教えられない。同じことを何度も聞く」「気長に教えてあげて。ルールを覚えるのに時間が必要なんだ」

(2) 正答 2

envelope

意味：封筒

手紙を中に入れ、宛先を書く物なので envelope。ceiling は天井、entrance は入口、keyboard はキーボード。

文意：手紙を中に入れる前に、封筒に宛先を書いてください。

(3) 正答 2

repair

意味：修理する

動かなくなった時計を買い替える前に直すという文脈。repair は壊れた物を修理する。

文意：時計が先週動かなくなった。新品を買う前に、おじが修理を試みる。

(4) 正答 3

opportunity

意味：機会

give someone an opportunity to do = 人に ~ する機会を与える。取材と文章練習ができることが入部理由。

文意：「なぜ学校新聞に参加したの」「人に取材し、文章を上達させる機会があるから」

(5) 正答 4

neighbor

意味：隣人

next-door neighbor は隣に住む人。留守中の世話を頼む相手を示す。

文意：私たちの隣人が留守中に猫に餌をやってくれる。彼女は家の鍵を持っている。

英検準2級 第1回 解説

1 短文の語句空所補充

(6) 正答 2

recognize

意味：見て誰だと分かる

背が大きく伸びていて、最初は昔の同級生だと気付かなかった。recognize は見覚えがある人や物を認識すること。

文意：前に会ってからずいぶん背が伸びていて、初めは昔の同級生だと分からなかった。

(7) 正答 1

surface

意味：表面

拭いたばかりのテーブルで、濡れているのは表面。surface が文脈に合う。

文意：まだノートをあのテーブルに置かないで。掃除したばかりで表面が濡れている。

(8) 正答 3

gradually

意味：徐々に

数週間をかけて慣れたという説明から、時間とともに少しずつ変わる gradually。suddenly は突然に。

文意：子犬は初め人を怖がったが、その家族と数週間過ごして徐々に落ち着くようになった。

(9) 正答 3

delivered

意味：配達された

注文した机が届き、作業員が部屋へ運んだ場面。was delivered は「配達された」という受動態。

文意：「新しい机は届いた」「うん、今朝配達されて、作業員が部屋に置いてくれた」

(10) 正答 1

ordinary

意味：普通の

いつもどおりの客数で特別な出来事もなかったので ordinary。an ordinary day で「普通の一日」。

文意：店では普通の一日だった。客の数もいつもどおりで、変わったことはなかった。

英検準2級 第1回 解説

1 短文の語句空所補充

(11) 正答 3

on time

意味：時間どおりに

開演前に着席できたので、予定時刻に間に合ったことを表す on time。

文意：劇場に時間どおり着けるよう早く家を出て、開演前に席に着いていた。

(12) 正答 2

put off

意味：延期する

雨の予報で作業を来週まで遅らせるので put off。until next week が延期を判断する手掛かり。

文意：「明日、学校の壁を塗るの」「大雨の予報だから、作業を来週まで延期しないといけない」

(13) 正答 1

take part in

意味：参加する

run や walk でレースの参加方法を説明しているので take part in。take care of は世話をする、make room for は場所を空ける、get along with は人と仲良くすること。

文意：50人以上の生徒が慈善レースに参加する。走る人も歩く人もいる。

(14) 正答 1

instead of

意味：~ の代わりに

野菜が家にあるので、ピザを注文するのをやめてスープを作った。instead of + 名詞・動名詞で代わりの行動を表す。

文意：家に野菜がたくさんあったので、父はピザを注文する代わりにスープを作った。

(15) 正答 4

get along with

意味：~ と仲良くやっていく

けんかせず、一緒の活動を楽しむので、人間関係が良好なことを示す get along with。

文意：「新しい同居人とはよくけんかするの」「いいえ、とても仲良くやっていて、料理や映画を一緒に楽しんでいる」

2 会話文の空所補充

(16) 正答 4

you can borrow it

必要なのは小さな袋で、Aは予備を持っている。貸す申し出に対して、Bが明朝持ってきてほしいと応じている。

会話の流れ：美術館見学に使う小さな袋がないBへ、Aが予備を貸すと申し出る。Bは翌朝学校へ持ってきてほしいと頼む。

(17) 正答 2

we should walk there

バスは1時間後、徒歩なら20分なので、歩けばバス出発前に着く。最後の公園を通る道という応答も徒歩に合う。

会話の流れ：バスの次便は1時間後だが、徒歩なら20分で着く。2人は公園を通って歩いて行くことにする。

(18) 正答 1

where you last used them

Bは「居間で雑誌を読んだとき」と場所・直前の使用場面を答えるので、最後に使った場所を尋ねる。

会話の流れ：眼鏡をなくしたダニエルに、最後に使った場所を尋ねる。昼食前に居間で雑誌を読んだと分かり、そこから捜す。

2 会話文の空所補充（続き）

(19) 正答 4

how tall your brother is

返答が約140センチなので、弟の身長を尋ねている。年齢や目的地ではない。

(20) 正答 2

return the bicycles before then

then は閉店時刻の5時を指す。Aの「4時までに戻る」という返答から、閉店前の返却を求める発言が入る。

会話全体の内容

家族4人で自転車を借りる。弟の身長は約140cm。14時ごろから約2時間使い、17時の閉店前、16時までに返す予定。ヘルメットは無料で借りられる。

聞かれたことと答えの対応

140 centimeters という答えは身長に対応する。年齢なら years old、数量なら個数が答えになる。後半は closes at five → before then → back by four の順に、閉店と返却の時刻をつなげる。

確認したい表現

would like to rent = 借りたい / at no extra cost = 追加料金なしで / be back by four = 4時までに戻る。by は期限を表し、until は状態・動作が続く時点を表す。

3 長文の語句空所補充

Choosing the Pictures

(21) 正答 4

did not plan to use it

暗く人が動いて写っており、ミナは完璧な写真だけを展示すべきと考えていたので、当初は使わないつもりだった。

(22) 正答 3

could be valuable for different reasons

鮮明さで劣る写真にも、会話や思い出を呼び起こす価値があると気付いた。最後の展示方針の変更にも合う。

段落ごとの内容

第1段落：ミナは鮮明な学校行事の写真を選ぶが、暗くぶれた昼食時の写真は使わないつもりだった。友人のジュンはその写真を見て、当時の面白い話を思い出す。

第2段落：他の生徒も思い出して会話が広がる。ミナは写真の価値が鮮明さだけではないと気付き、特別な行事に加えて日常の思い出の展示区画も作った。

読み方

第1段落の「鮮明で完璧な写真だけ」という考えが、第2段落で変わる。暗い写真が友人たちの思い出を引き出すことが転機であり、最後の展示方針が結論を示す。

4A Eメールの内容一致

(23) 正答 4

More visitors are likely to see it there.

第1段落。学校見学ツアーを待つ家族がいるため、多くの人の目に触れる。

(24) 正答 2

Three photographs of local birds that she took.

第2段落。学校周辺の鳥を、自分で撮影した写真から3枚選ぶ。

(25) 正答 1

Send her photographs and short notes to Ryan.

第3段落。水曜夜までに画像と注記をメールする。印刷と図書館での作業は木曜。

メールの内容

第1段落：3月15日の公開日の自然クラブ展示を準備する。家族がツアーを待つ玄関ホールへ変更され、より多くの人に見てもらえる。

第2段落：ライアンは花を3枚選んだ。マヤは自分で撮った学校近くの鳥の写真を3枚選び、撮影場所と日時の短い注記を付ける。

第3段落：水曜夜までにメールで送り、ライアンが木曜朝に印刷。木曜放課後に図書館で並べる。都合が悪ければ水曜より前に連絡する。

4B 説明文の内容一致

A Garden above the Classroom

(26) 正答 3

The land around the school was needed for other activities.

第1段落。校舎周囲の土地を運動などに使うため、使われていない屋上を提案した。

(27) 正答 3

They made changes in the plants easier to compare.

第2段落。毎日では気付きにくい成長を、記録写真で比較できた。

(28) 正答 1

Keeping the plants cared for while students were away.

第3段落。生徒がいなくても植物の世話が必要で、家族が交代で協力した。

(29) 正答 2

To keep using the present boxes before increasing their number.

第4段落。すぐに拡大せず、今ある箱で続けると決めた。維持できる規模を重視している。

4B 本文の内容確認

A Garden above the Classroom

第1段落：町中の架空の学校では、周囲の土地を他の活動に使うため園芸の機会が少なかった。教師が屋上を提案し、専門家の確認と安全整備後に栽培箱を置いた。

第2段落：各クラスが野菜や花を育て、測定と写真で成長を比較した。美術では葉を描き、英語では説明を書くなど、教科をまたいで活用した。

第3段落：夏休みの世話が課題になり、家族が交代で協力した。訪問と作業の記録を共有し、無理なく管理できる小規模な庭を保った。

第4段落：収穫を協力家庭と分け、増設前に既存の箱で続けると決めた。大きさより、共同で学びながら世話し続けられることを重視した。

重要表現

few chances to grow plants = 植物を育てる機会がほとんどない / take turns = 交代でする / what still needed attention = まだ対応の必要なこと / not necessarily = 必ずしも ~ ではない。

全体のつながり

地上の場所不足→専門家の確認後に屋上を利用→学習への効果→休み中の世話を分担→維持できる規模で継続。規模の大きさと成功を同じにしていない点に注意する。

5 Eメール返信

相手のメールの内容

アレックスは先月、学校の料理クラブに入った。料理経験は少ないが、初回に野菜スープを作り、他の生徒との活動も楽しんだ。料理クラブのない学校もあり、今後クラブを設ける学校が増えるか尋ねている。

増えると考える場合の解答例（本文46語）

Your cooking club sounds interesting. How often does the club meet? Who teaches the lessons? I think more schools will offer cooking clubs in the future because students can learn useful skills and enjoy making meals with their friends. I would like to join one, too.

増えないと考える場合の解答例（本文45語）

That sounds like a fun club. Where do you have your lessons? How many students are in the club? I do not think more schools will offer cooking clubs because they may not have enough teachers or suitable kitchens. Some students may prefer other activities.

答えに必要な3つの要素

①相手の「料理クラブを設ける学校が増えるか」に答える。②下線部 a cooking club
の具体的な特徴を尋ねる。③質問を2つにする。質問だけ、または意見だけでは条件を満たさない。

質問の作り方

How often ...? は開催頻度、Who teaches ...? は指導者を聞く。別例の Where ...? は場所、How many students ...? は人数を聞く。メールで既に分かる「入部時期」や「初回の料理」を重ねて聞くより、まだ示されていない特徴を尋ねる。

語数の確認

46語・45語は返信の本文のみ。Hi, Alex! / Thank you for your e-mail. / Best wishes,
はこの語数に含めていない。見本の本文を挨拶の後へ入れる。結びの後に氏名を書く必要はない。

6 英作文

Do you think it is good for students to do volunteer work during their school holidays?

賛成の解答例（54語）

Yes, I think it is good for students to do volunteer work during their school holidays. First, they can learn useful skills by helping people outside school. Second, they can meet people of different ages and hear about their experiences. These activities can help students understand their community better and think about their future.

反対の解答例（56語）

No, I do not think doing volunteer work during school holidays is always good for students. First, they need enough time to rest after a busy school term. Second, some students already have important activities, such as sports or family duties. Schools should offer information about volunteering, but students should decide how to spend their holidays.

理由の組み立て

賛成例：①学校外で人を助けながら役立つ技能を学べる。②異年齢の人と出会い経験を聞ける。反対例：①休養の時間が必要。②部活動や家族の用事など他の大切な活動がある。どちらも立場を示して、異なる理由を2つ述べる。

最終確認

50～60語 / 質問に直接答えた意見 / 理由2つ / 理由を支える説明 / 主語と動詞の一致 / 単複・時制・綴り。解答例は一例なので、条件を満たせば別の理由や表現も使える。